

安全データシート
LazyExtract™ genome DNA prep solution

作成日 2025 年 2 月 3 日

1. 製品及び会社情報

製品の名称 LazyExtract™ genome DNA prep solution
製品コード LX0015, LX0200, LX2000

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 研究用

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 Bayspair Japan 合同会社
住所 東京都江東区新木場 1 丁目 17 - 8 - 208
電話番号 050-1720-3157
電子メールアドレス jpaccount@bayspair.com
緊急連絡電話番号 070-9231-0825

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

皮膚刺激性 区分 3 (軽度の皮膚刺激の可能性あり)
眼刺激性 区分 2A (目に刺激を与える可能性あり)

GHS ラベル要素

ピクトグラム



注意喚起語

警告

危険有害性情報

皮膚刺激を引き起こす可能性あり。
目に刺激を与える可能性あり。

予防措置情報

予防措置

使用後は手をよく洗う。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急処置

目に入った場合: 水で数分間慎重に洗い流す。
眼刺激が持続する場合は医師の診断・手当を受けること。
皮膚刺激が発生した場合は医師の診断・手当を受けること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

組成

成分名	濃度
非開示 (営業上の秘密)	10-20%

4. 応急処置

必要な応急処置

吸入した場合	新鮮な空気のある場所へ移動し、異常があれば医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合	直ちに大量の水で洗い流し、必要に応じて医師の診察を受ける。
目に入った場合	直ちに大量の水で洗い流し、必要に応じて医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合	水を飲ませ、医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な症状

最も重要な症状および影響は、セクション 2 またはセクション 11 を参照。

緊急治療及び必要とされる特別処置

データなし。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤、水、二酸化炭素、乾燥粉末。周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

制限はなし。

特有の危険有害性

可燃物
高熱で空気と反応して爆発性混合物を生じる。
加熱すると有害ガスを発生する可能性あり。

消火時の注意事項

保護具(自己完結型呼吸器、防護服)を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

蒸気を吸入してはならない。適切な手袋、保護眼鏡を着用する。

環境に対する注意事項

下水、排水溝への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

吸収材で拭き取り、適切な廃棄方法に従う。

他の参照項目

セクション 13 を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

注意事項 セクション 2 を参照

保管

冷暗所(10°C 以下)で保管する。密閉容器に保管する。

特定用途

セクション 1.2 に記載されている用途以外には、その他特定の用途は定められていない。

8. 曝露防止及び保護措置

管理指標

化学物質	規制機関	許容濃度
ホウ酸塩	ACGIH	2 mg/m ³ (TWA)
		6 mg/m ³ (STEL)

作業環境管理

適切な換気設備を使用し、エアロゾルの発生を最小限に抑える。

暴露限界が確立されていない場合は、空気中のレベルを許容レベルに維持する。

個人用保護具

目／顔の保護	適切な政府規格に基づいてテストおよび承認された保護具を着用。
手の保護	保護手袋を着用する。製品が皮膚に接触しないように、適切に手袋を取り外す。使用後は、適用される法律および適切な実験室の慣行に従って、汚染された手袋を廃棄する。
呼吸器の保護	エアロゾルが発生する場合は、適切な呼吸保護具を使用する。
皮膚及び身体の保護	長袖の作業着を着用し、必要に応じて耐化学薬品エプロンを使用する。

環境ばく露防止

排水溝への廃棄を行わない。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	無色
その他の特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常取り扱いでは危険な反応は起こらない
安定性	通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
有害反応の可能性	データなし
避けるべき条件	高温、凍結、紫外線
有害な分解生成物	加熱により有害ガスが発生する可能性あり。

11. 有害性情報

急性毒性	経口(ラット) LD50 >10 g/kg。
皮膚刺激性	軽度の皮膚刺激を起こす可能性あり。
眼刺激性	目に入ると重大な刺激を引き起こす可能性あり。
吸入	大量吸入時には刺激を引き起こす可能性あり。
生殖毒性	ホウ酸塩が特定の条件下で生殖毒性を示す可能性あり。
発がん性	データなし。
その他	長期間の曝露により皮膚や粘膜への影響がある可能性あり。

12. 環境影響情報

評価実績なし

13. 廃棄上の注意

廃棄処理方法

廃棄物は国家および地域の規制に従って処理すること。
化学物質はオリジナル容器に入れたまま処理すること。
他の廃棄物と混合しないこと。
洗浄されていない容器は、本製品と同様の方法で処理すること。

14. 輸送上の注意

国際輸送規制

本製品は危険物には該当しないため、特別な輸送規制は適用されない。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法 毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。

化学物質管理促進(PRTR)法 化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法 消防法に該当しない。

16. その他情報

全ての材料には、未知の危険性があり、取扱いに注意が必要です。ここには特定の危険性について記載してありますが、本製品は理化学実験に精通した研究者が利用することを意図したものであり、適切な個人保護具の着用を含む細心の注意のもと取り扱いください。また、本記載内容は現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改定されることがあります。